



地域内に咲く市の花「やまゆり」
7月中旬頃から8月にかけて見頃を迎えます

嬉野宇気郷住民協議会

各地域の住民協議会の活動をシリーズで紹介しています。

嬉野宇気郷住民協議会は、83世帯142人が暮らす、市内で一番小さな協議会です。高齢化、過疎化が進み、交通手段がない、商店がない、上水道がないなどの不便な生活ですが、ふるさとであり終の棲家であるこの地で、お互い助け合い元気で穏やかに暮らせるよう、地域づくりに取り組んでいます。

活動内容は、地域安全部会と地域元気部会で、公民館や自治会と連携しながら、防災対策、獣害対策、福祉活動、安全対策、環境美化、地域づくりなどを推進しています。特に、人とのつながりを深め、仲良く過ごすために、昨年度から、65歳以上が一堂に会した「敬老会」や、親睦と健康体力づくりを図る「うきりんピック（宇気郷ねりんオリンピック大会）」など、新しい取り組みが始まっています。



地域の宝、子ども達
大自然の中、元気いっぱい育っています。

最近移り住んできた家族もあり、この地域の子どもが1人から7人に増えました。子どもたちの元気な様子は、住民にとっても活力を与えるものであり、みんなで微笑ましく見守っています。また、移住された方の意見を地域づくりに取り入れるための交流会にも力を入れています。

毎年7月中旬から、市の花である「やまゆり」が白い大輪の花を咲かせ始めます。撮影や見学に訪れていただく方も多く、静かな山里にぎやかになります。獣害などでやまゆりの自生も随分少なくなっていますので、保護増殖活動に取り組む必要があります。

小さな協議会ですが、協力体制は抜群です。行事やイベントをはじめ、草刈りや清掃活動にも多くの方が参加してくれます。



天然・自然宇気郷茶
自慢の宇気郷茶は、山の寒冷な気候を利用して無農薬で作っています。

お知らせ

<やまゆりおもてなし茶会>



7月29日(土)
午前10時～午後2時ごろ
嬉野宇気郷公民館にてお茶席をご用意してお待ちしています。

活動紹介



おいしい盆祭り

35年ぶりに盆祭りを開催。地域みんなで盛り上げます。



敬老会

21年ぶりに開催された敬老会では、歌って笑って食べて、みなさんいい笑顔!



第1回うきりんピック

地域交流の祭典。老いも若きも協力し合って知識と技で勝負です。